

**第3回壬生町羽生田地区用地造成事業
自然環境保全モニタリング委員会**

議 事 録 要 旨

- 1 日 時 平成 24 年 10 月 9 日（月曜日）17:00～19:00
- 2 場 所 栃木県企業局第 1 会議室
- 3 出席者 委員長 青木章彦（作新学院大学女子短期大学部教授）
委員 遠藤孝一（日本野鳥の会栃木副代表）
委員 香川清彦（宇都宮大学農学部生物生産科学科）
委員 杉山恵一（壬生町羽生田地区連絡協議会長）
委員 野中 純（日本野鳥の会栃木調査記録委員長）
事務局： 県 企業局地域整備課 7 名、壬生町商工観光課 1 名、
栃木土木事務所 1 名
外 業務請負者 4 名
- 4 調 査
- (1) 第 1 回議事録（案）、議事録要旨（案）、意見の確認について（資料-1）
◇資料 1（第 1 回議事録（案）、議事録要旨（案）、意見の確認について）について事務局が説明し、了承された。
- (2) 第 2 回議事録（案）、議事録要旨（案）、意見の確認について（資料-2）
◇資料 2（第 2 回議事録（案）、議事録要旨（案）、意見の確認について）について事務局が説明し、了承された。
- (3) 工事状況について（資料-3）
◇資料 3（平成 24 年 工事の進捗状況と今後の計画〔みぶ羽生田産業団地・助谷バイパス〕）について事務局が説明し、以下の指摘があった。
・産業団地内について、今後の工事区間や分譲状況の詳細を 12 月の検討会時に報告してほしい。また、現状写真は 12 月時点での最新の写真が見たい。
・田助水路については、現場での検証が必要である。モニタリングについて検討してほしい。
- (4) 平成 24 年度モニタリング調査結果報告について（資料-4）
◇資料 4（平成 24 年度 モニタリング調査結果報告）について調査会社が説明し、以下の指摘があった。

- ・カワラニガナについては、播種・移植ともに秋に実施した方が良いという結論が出た。
- ・今後のフクロウの調査方法については、テープを流さず、鳴くまで待ってみるなどの方法を試すのも良い。
- ・民有保安林周辺に生息するフクロウの保全として、巣箱の設置を検討してほしい。

(5) その他

◇12月開催予定の委員会日程について、各委員に日程の確認を行った。

◇閉会

以上をもって散会となった。